

第3次大田市総合計画・第3期大田市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定支援業務委託
質問書への回答

No.	質問項目	質問内容	回 答
1	仕様書 6. 業務の内容 【令和7年度】（2）市民意識調査（アンケート調査）の実施支援	アンケート調査につきまして、回収率の想定がありましたら、ご教示ください。	想定している回収率はありません。 （参考）第2次大田市総合計画策定時の有効回収率＝44.6％
2	仕様書 6. 業務の内容 【令和7年度】（4）ワークショップの運営支援	ワークショップについて、1か所で3回、または3か所で各1回などの想定がありますでしょうか？	ターゲットやテーマを変えて3回の開催（場所は未定）を想定していますが、より効果的な方法があれば企画書にてご提案ください。
3	仕様書 6. 業務の内容 【令和7年度】（2）市民意識調査（アンケート調査）の実施支援	・18歳以上の市民3,000名のうち、60歳未満1,500名については「アンケート実施依頼」を送った上でオンラインにより回答してもらい、60歳以上1,500名については紙の調査票を発送・回収するという想定で相違ないでしょうか。	概ねご認識のとおりですが、抽出の結果、誤差が生じる可能性がありますので、ご承知おきください。
4	仕様書 6. 業務の内容 【令和7年度】（2）市民意識調査（アンケート調査）の実施支援	・「調査結果報告書の作成、抽出データの提供」とありますが、「抽出データの提供」の内容はどのようなものを想定されているでしょうか。（意識調査の対象となる市民の無作為抽出は委託者の方で実施されると認識しており、「抽出データ」はそれに当たるものではないと理解していますが、内容について確認させてください。）	ご認識のとおり、「市民の無作為抽出」は委託者（市）が実施します。「抽出データ」は全調査結果の集計データのことを指します。
5	仕様書 6. 業務の内容 【令和7年度】（2）市民意識調査（アンケート調査）の実施支援	・オンラインのアンケートフォームは受託者が作成する想定でしょうか。	受託者に策定いただく想定です。 ただし「しまね電子申請サービス」を活用予定であり、受託者からのアクセス（フォームの作成）が不可能な場合は委託者（市）が行います。 アクセスの可・不可については現在確認中です。
6	仕様書 6. 業務の内容 【令和7年度】（2）市民意識調査（アンケート調査）の実施支援	・「アンケート実施依頼」の印刷部数が3,000枚ではなく4,000枚となっている理由についてご教示ください。	中2が500枚、高2が500枚、18歳以上の市民が3,000枚で、合計4,000枚を想定しています。

No.	質問項目	質問内容	回 答
7	仕様書 6. 業務の内容 【令和7年度】（2）市民意識調査（アンケート調査）の実施支援	・「市内全ての中学2年生及び高校2年生を対象とした意識調査の実施支援を行うこと」とある一方で、「※中・高を対象とした調査は委託者で実施」とあります。受託者における実施内容として想定しているものがございましたらご教示ください。	「調査質問票の設問設定」「アンケート実施依頼の作成・印刷」「集計データの分析」「分析結果の報告（調査結果報告書による）」を想定しています。
8	仕様書 7. 想定スケジュール	・基本構想作成に係る審議会は令和7年度3回、令和8年度2回実施予定とありますが、想定スケジュールではR8.1～7に網掛けされていることから、この期間に計5回の審議会を実施するという理解で相違ないでしょうか。具体的な実施時期の想定がございましたらご教示ください。	ご認識のとおりです。具体的な実施時期は未定ですが、おおむね令和8年1月、2月、3月、5月、7月の想定でございます。
9	仕様書 【令和8年度】（6）次期計画書（本編・概要版の電子媒体）の作成	・概要版のイメージ（作成の目的、ページ数、活用方法）について想定がございましたらご教示ください。	主に市民の皆さまへの周知活動を想定しています。ページ数は未定ですが、基本構想及び基本計画の大項目ごとに各A4用紙1～2ページ程度を想定しています。
10	実施要領 8. 企画提案書等の提出 （2）提出書類	・見積書については、令和7年度分のみならず令和8年度分も提出が必要でしょうか。	令和8年度分の見積書も併せて求めることといたします。 なお、令和7年度分の見積限度額を10,000千円（変更なし）とし、令和8年度分の限度額は定めないこととします。 また、令和7年度分と令和8年度分の見積額は1枚の見積書でご提示いただいても構いませんが、それぞれの年度の見積額が分かるよう、分けて表記することとさせていただきます。
11	審査要項 4. 審査方法 （3）見積書による審査	・見積書による審査については、令和7年度分の見積書について評価点を計算するという理解で相違ないでしょうか。	令和7年度分の見積額と令和8年度分の見積額の合計を審査の対象とします。
12	企画提案書等作成要領 2. 企画提案書等の提出部数 （2）見積書	提案書では、令和7年度・令和8年度の業務内容を示すことになっていますが、見積は令和7年度分のものだけでよろしいのでしょうか。	No.10のとおりとします。

No.	質問項目	質問内容	回 答
13	企画提案書等作成要領 1. 企画提案書 （1）提案内容 ア） 4 具体的内容 【令和7年度】（4）ワークショップの運営支援	ワークショップ3回の開催内容は提案により、自由に企画してよいでしょうか（現段階で開催地区、参加者の想定があればご教示いただきたい）	ワークショップ3回の内容については、より効果的な内容についてご提案いただければと思います。開催地区、参加者の想定はありませんが、広く、特に若い方を中心とした意見を多く取り入れられるような方法をご提案いただけますと幸いです。
14	仕様書 6. 業務の内容	審議会と推進会議の構成・役割や位置づけについて教えてください。	「審議会」は「大田市総合計画策定条例」により位置付けられ、「公共的団体の役員及び職員、学識経験を有する者、まちづくりに関し識見を有する者、その他市長が必要と認める者」の30名以内で組織し、市長の諮問に応じて「総合計画基本構想」の策定について調査及び審議し、その結果を答申する役割を担います。 「推進会議」は「大田市総合計画・総合戦略等推進会議設置要綱」により位置付けられ、「識見を有する者、その他市長が必要と認める者」の12名以内で組織し、「総合計画基本計画」及び「大田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定について検証を行うこととしています。
15	仕様書 6. 業務の内容 【令和7年度】（7）第3次総合計画 基本構想の策定支援 【令和8年度】（2）第3次総合計画 基本構想の策定支援	想定スケジュールでは令和7年度の審議会の開催時期が1～3月で3回開催することとなっていますが、提案により開催時期を変更しても良いでしょうか。	必要に応じて可能です。
16	仕様書 7. 想定スケジュール	議会報告やそのほか、業務のマイルストーンになると思われる事項を想定されておられるなら、事項と時期を教えてください。	初回の議会報告は令和8年3月を予定しています。以降、前回策定時のスケジュール相当で「基本構想草案（令和8年6月）」「基本構想案（令和8年9月議決）」「基本計画草案（令和8年12月）」「基本計画案（令和9年2月）」を想定していますが、進捗により前後する可能性があります。 また、基本構想に係るパブリックコメントを令和8年7月から、基本計画に係るパブリックコメントを令和8年12月から実施予定です。